

提言3

「洗濯の基本」について情報発信、家庭洗濯とクリーニングの違いを視覚的にアピールしよう

①クリーニングと家庭洗濯の仕上りの違いを示す実験

クリーニングと家庭洗濯の仕上りの違いを視覚的に表現するため、需要開発研究委員会では家庭洗濯とクリーニングの仕上りの比較実験を行った。

見せ方の切り口として、「①家庭でも洗濯できるが、クリーニングに出した時の違い（汚れ落ち・仕上り）が示せるもの」と「②原則として家庭では洗濯できない、クリーニングの技術・仕上りのよさを全面的にアピールできるもの」の2つを想定した。アイテムとしては、①の例として「ウォッシュャブルスーツ」「ワイシャツ」、②の例として「ウエットクリーニング表示（☒Ⓜ）のスーツ」、「セーター」を挙げた。

委員会での協議の結果、ウォッシュャブルスーツは家庭洗濯と比較してクリーニングに取り込みたいアイテムではないこと、ウエット表示のスーツは家庭洗濯不可で基本的にはクリーニングに出される前提であることから、今回は汚れ落ちと仕上げをアピールしたい「ワイシャツ」、家庭洗濯で失敗の多い「セーター」、の2つを選んだ。

実験① ワイシャツ（綿素材）の洗濯比較実験

上から順に、醤油、赤ワイン、口紅、リキッドファンデーション、油性ボールペン、の5つの汚れを付けたワイシャツを、クリーニングと家庭用洗濯機で洗濯し比較した。

実験の目的：家庭洗濯での汚れ落とし・仕上げに対し、クリーニングの洗い・仕上げ技術をアピールする。

製品の概要：白の紳士用ワイシャツ

素材／綿100%

取扱い表示 

洗濯ネット使用

処 理 条 件：同じサイズのワイシャツを2着購入し、それぞれ以下の条件で処理した。



5種類のシミを付けた洗濯前のワイシャツ

●ワイシャツ A

ドラム型全自動洗濯機

- ・標準コース（33分）
洗い＋すすぎ＋脱水
- ・液体洗剤（弱アルカリ性）
- ・洗濯ネット使用



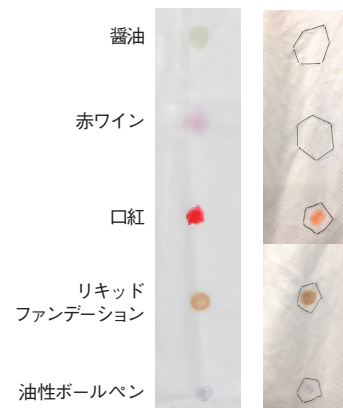
●ワイシャツ B

ランドリー

本洗い 60℃×15分＋すすぎ①3分
＋すすぎ②3分＋糊付け
＋脱水＋機械プレス＆手仕上げ5分



赤ワイン、口紅、ファンデーション、油性ボールペンは汚れが残ったため、シミ抜きを行った（20分）



洗濯前（左）とランドリー後・シミ抜き前（右）。家庭洗濯とランドリーの汚れ落ちの違いについてもアピールしたい